

私たちの職場は こんなところですよ! 第4弾

法人理念『実れ! ことぶきの穂』

新年度を迎え、新卒が5名入社しました。今年度も、スタッフ一人ひとり躍進の年となり、ご入居者様・ご利用者様が自分らしく快適に暮らせるよう、法人一丸となって邁進いたします。

今回はリーダーが語る『2023年度の思い出・2024年度にしたいこと』
についてご紹介したいと思います!

特別養護老人ホーム

端月 たんげつ

長かったコロナの制限も昨年の秋頃から緩和され、面会や外出等が増え、ご入居の皆様のお顔に笑顔が見られるようになってきました。そのお陰でしょうか、スタッフにも笑顔が多くなってきました。2024年度は外出はもちろん、ご入居者様とご家族様がユニットの中で一緒に過ごせるよう、また、ラ・ポール有田での生活をより良いものにできるよう、夏祭りや家族会等のイベントを企画をしたいと思っています。日々の生活のなかで「できないかも…」と諦めている事がありましたら、職員に是非ご相談下さい。施設での生活をより一層楽しいものにするための環境づくりとケアの質向上に力を入れ、ご入居者様がしたいことを実現できるよう努めてまいります。



2023年度はユニット内だけでなく、チーム間・フロア間で季節毎に行事を行い、ご入居者様と一緒にスタッフも楽しませていただきました。施設内一番のご長寿であるご入居者様の105歳のお誕生日も、盛大にお祝いすることが出来ました。ご家族様も一緒にお祝いをしてくださり、ご入居者様は大きなケーキを見てとても嬉しそうにされていました。施設内の行事が中心になってしまった2023年度でしたが、2024年度は感染症に対する制限もだいぶ緩和されてきたので、対策に気を配りつつも『ご入居者様がやりたいところや、やりたいこと!』を重視して、外出もたくさん計画し気分転換と楽しみをもって生活していただければと思っています。お付き合いよろしくお祈りします♪



鶉月 じゅんげつ

2023年度は、ご入居者様の思い入れのある場所への外出支援に力を入れました。近いところでは以前住まれていたお家、少し足を伸ばして太宰府天満宮、そして県をまたいで大分の高塚地蔵尊へお参りに行かれた方もいらっしゃいます。ユニットでは見られないご入居者様の笑顔や感動の涙もあり、職員も楽しくお手伝いをさせていただきました。2024年度は外出支援もしつつ、ご入居者様同士の関わりが持てるような女子会や、麻雀大会などを実施していきたいと思っています。夢実現はご入居者様だけのものではなく、ご家族様の夢も実現させていただければと思っていますので、どんなことでもご相談ください。



けいげつ 桂月

2023年度は、蓮の花や桜などの季節のお花を見に行くことができました。ご入居者様の誕生日には、ご家族様やユニットからのプレゼントをお渡ししてお祝いをしたり、夏には竹を使ってそうめん流しもしました。皆様ドキドキしながらそうめんをキャッチされていて、とても盛り上がりました。イベントや夢実現を通して、ご入居者様の喜ばれている笑顔がたくさん見ることができて嬉しかったです。2024年度もイベントや外出の企画をたくさん立て、ご入居者様の「あそこに行きたい! あれが食べたい!」を実現していきたいと思っています。また桂月のコンセプトである『緑あふれる我が家~癒しの空間~』をもとにリビングに緑やお花を置いて、ホッとしながら気兼ねなく話せる、笑顔溢れる環境づくりに努めたいと思います。



蘭月 らんげつ

徐々にコロナウィルスの影響が緩和され、施設で出来ることも増えてきました。行事も少しずつ再開され、喫茶店でご入居者様と一緒にゆっくり過ごしたり、サークル活動で仲の良いご入居者様同士が笑顔で楽しんでいる姿が見られるようになりました。そうめん流しや餅つき等の行事も開催でき、コロナ前の日常に戻りつつある1年となり、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。2024年度は外出する機会を増やしたり、ユニットの中で美味しいものを食べていただく企画を立て、実行していきたいと思っています。ご入居者様一人ひとりが『自分のペース』で楽しく生活できるよう、これからも職員一丸となって頑張っていきたいと思っています。



梅月 ばいげつ

2023年度はご入居者様と外出する機会が増え、ユニット行事をたくさん企画することができました。隣のユニット職員や栄養士、ケアマネジャーと協力して行事を盛り上げ、皆さんに楽しんでいただきました。料理をするイベントでは、忘年会に行ったすき焼き・焼きそば作りがご入居者様から好評でした。また101歳を迎えられた方の誕生日会を施設全体でお祝いをした時は、ご家族様のご協力もあり、ご入居者様は「うれしいです。この年で皆様から祝ってもらい感謝です！」と喜ばれていたもので、職員も企画して良かったと思いました。2024年度もユニット行事を行いながら、皆様ひとり一人の『したい事・行きたい所』を叶えられるよう、楽しく生活ができるよう、職員皆でサポートしたいと思っています。



良月 りょうげつ

2023年度はコロナ制限の緩和もあり、外出やユニット行事をたくさん実施することができました。夏にはBBQ、秋にはコスモス等、その時々季節を感じていただき、ご入居者様の普段の生活以上の笑顔を見ることができました。その笑顔からスタッフもたくさんの元気をいただきました。2024年度は引き続き感染症対策もしつつ、ご入居者様の行きたいところ・したいことができるよう計画を立て“夢実現”していきたいと思っています。またご入居者様、ご家族様にとって安心していただける環境作りにも力を入れ、2024年度もたくさんの笑顔が見られるよう努めていきたいと思っています。



霜月 そうげつ

外出等の制限が少しずつ緩和され、2023年度は沢山のイベントが出来ました。ユニットのベランダでBBQをした時は、余る心配していた量のお肉が足りなくなるくらい大盛況でした！普段とは少し違う雰囲気やお食事に、ご入居者様の笑顔をいっぱい見る事が出来て嬉しかったです。ご入居者様が喜んで下さり笑顔や歓喜で溢れるユニットは、やはり私たちも働いていて楽しいですし仕事のやりがいに繋がります！霜月では新年度は花見からスタートしたいと思っています。皆でお弁当を作り、ユニット全員で花見に行く予定です。最高の新年度がスタート出来るような予感です！2024年も沢山のイベントや外出をして、少しでも日々の生活に潤いが持てればと思っています。



玄月 げんげつ

玄月では2023年度もご入居の皆様の笑顔がたくさん見ることができました。春には皆様の“誕生日会”を開き、夏には玄・窮共同で目の前で氷を削る“かき氷大会”を行い、ご自身でかき氷のトッピングを選ぶ楽しさを味わっていただきました。冬の“新年会”では、職員が獅子舞を披露しました。楽しく賑やかに日本古来の文化を感じていただきながら、新しい年に向け職員もご入居者様も勢いをつけることができました。2024年度は面会制限も解除され、ご家族様と関われる環境がようやく整いました。ご家族様の協力を頂きながら、前年度の反省や経験を活かしつつ、ご入居者様のより多くの笑顔を見ることができたらと思っています。今後も玄月をよろしくお願いたします。



きゅうげつ 窮月

制限がある暮らしが長く続きましたが、少しでも明るく楽しく過ごしていただきたいと、窮月ではパーティーを何度も開催しました。『粉もんパーティー』『かき氷パーティー』『ハロウィンおやつパーティー』などなど。パーティーの名前に助けられた部分もありましたが、回を重ねるごとに「次は何するの?」「今度は〇〇が食べたい。」などご入居の皆様から声上がるようになりました。また飲み物もジュースやお茶だけでなく、日本酒やどぶろく、ビールなどをご希望される方もいらっしゃる、看護師と相談しながらお好みの飲み物を提供しました。(薬の都合でノンアルコール飲料の方もいらっしゃいました。)さて、次はどんなパーティーをしましょうか。一緒に“ズキズキワクワク”(※)な毎日を！

※ 窮月のご入居者様に人気だった某ドラマのフレーズから引用



ショートステイの新リーダーになった2023年。特別養護老人ホームから異動してきたことが大きく、年齢に縛られず新しい経験が出来ているのでとても価値のある決断だったと思っています。ショートステイへと変わったことで、自宅で生活する為の介護をより求められる場面が多く、特別養護老人ホームとは違った知識を身につける事ができています。ご利用者数も多く、お名前等を覚えることに苦労する面もありますが、少しずつ慣れてきました。2024年度は、コロナ禍が落ち着いてきたため、屋外で出来る行事（花火やお花見）やスタッフと料理を作ったり一緒に食事をする機会をより多く作り、楽しい時間を皆さんと共有出来たらと考えております。



令和5年度はコロナ制限があり、外出するイベントはあまり実施することが出来ませんでした。施設内でカラオケサークルやお茶会・クリスマスビュッフェパーティなどたくさんのイベントを行いました。焼き芋・天ぷら・クリスマスビュッフェパーティはスタッフの協力で、特養を含めた1階フロア4ユニット合同で行うことができ、皆様に大変楽しんでいただけたようです。私はショートステイに異動して1年経ちましたので、今年度はご利用者様とスタッフ・特養のご入居者様たち皆が楽しめるよう、施設内だけでなく施設外のイベントもたくさん企画したいと思っております。



長かったコロナ禍もようやく明け、少しずつ普段通りの生活を取り戻し始めた2023年。ご入居されている方々と外に出かける機会も少しずつ増えました。お正月に初詣に出かけたこと、近くの公園まで満開の桜を見に行ったこと、紫陽花を見にあじさい通りを歩いたこと、みんなで芋ほりしてお腹いっぱい蒸かしたお芋を食べたこと、油山まで紅葉狩りに出かけたこと…たくさんの思い出ができました。2024年度はもっともっと出かける機会を増やしていこうと思います。ドライブや散歩はもちろん、買い物や外食など皆さんが行きたいところ・やりたいことを1つ1つ実現できるよう職員みんなで協力し、楽しい1年にしていきたいと思っております。



2023年度はコロナ禍が緩和され公民館やRUN件等の地域活動へ参加をすることが出来ました。ご入居者様も地域の方々と交流され、とても楽しそうにされていました。また福岡市中央区の“あいれふ”内にある『認知症フレンドリーセンター』へ見学に行き、認知症の方にやさしいデザインやユマニチュードについて学び感銘を受けました。2024年度はユマニチュードをより深く学び実践すること、公民館や自治会との関係性をより深めて、地域の方々が気軽に事業所に立ち寄り、ご入居者様との交流を密に行えるようにしていきたいと思っております。ポト賀茂が地域の方々から親しまれる事業所になるよう尽力して参ります。



2023年度は大きく変化した年になりました。4月から定員を28名へ変更し、フロアの模様替えや1日のプログラムもリニューアルしました。新しいプログラムとして、ご利用者の皆様に更に活動的になって頂くために、毎週火曜日と金曜日は『バスハイクの日』としました。また、1週間毎日外出をする『バスハイク週間』を毎月設けました。ご利用者様には「また連れてってね!」と大好評です。2024年度は“歩くことの楽しさ”や“季節を感じる楽しみ”をテーマに、スタッフと一緒に散歩・散策をする『ラパウオーク』を再開しております。また、学習療法も実践士を増員し、より多くのご利用者様へ実施する予定です。2024年度もデイサービスは“楽しみ”の提供を継続してまいります。



2023年度は試行錯誤をしながら、ご利用者様と健康講座や個別の運動を一緒に行い、喜ばれる姿をたくさんみる事ができました。「前はこの動きができなかったけど、今はできるようになったよ!」「こんなこと今まで知らなかった、明日からやってみよう!」など、ご利用者様の声や日々の変化が私達の励みになり、充実した1年間になりました。2024年度は「あれがしたい!これがあったらいいよね!」の声をいただきながら、新しい企画やプログラムを実践できるよう日々考えています。これからもご利用者様と一緒に色々なことにチャレンジをしていき、楽しく運動ができるようにサポートをさせていただきます!



昨年度は、ご利用者様がご自宅で安心して過ごす事が出来るよう、2つの事に力を入れました。1つ目は環境や生活動作を見ていくことです。ヘルパーの役割の1つに『ヘルパーの来ない日』を1人で過ごせるような支援が必要とあります。例えば、車椅子ご利用の方で、ヘルパーが来ない日に自分で床の掃除が出来るよう、掃除道具のセッティングをし退室させてもらう方もいます。その方らしい『暮らしの継続』が叶うよう、ケアマネを中心に一層連携を深めたいと思います。2つ目は実践的なスタッフ向けの訓練です。消防署からアプリと連動できる人体模型をお借りし、胸部を沈ませる深さや圧迫するスピード等を確認する心臓マッサージの訓練を行いました。今年度は緊急時の対応も冷静に迅速に対応できるよう、座学だけでなく体感をし、より学べる研修や訓練をしていきたいと思っています。



居宅介護支援事業所では2023年度もご利用者様にたくさん携わらせていただきました。コロナの取り扱いが変わり、介護保険サービスも徐々にコロナ禍前に戻ろうとしています。コロナ禍、コロナ禍後とも変わらず、ケアマネとして、悔いのない携わりをすべく、職員一同が個々に切磋琢磨して参りました。その中でも、引っ越しなどのご事情での担当終了や、要支援認定になった事で担当の変更となった際、ご利用者様、ご家族様からいただく感謝のお言葉が励みとなり、より一層の自己研鑽に繋がっています。『住み慣れた暮らしの継続』を実現すべく、2024年度も介護保険に関する事で変わらず皆さまのお役に立てるよう、事業所全体のスキルを向上できる定期的な研修を行い、また、私たちの仕事が身近になれるようブログやInstagramでの発信を行います。ぜひ、見ていただければ幸いです。



無資格の方でもラ・ポール有田で資格取得が出来ます！

セントカレッジの実務者研修 が当施設で受けられるんです♪
少人数制だから安心！スキマ時間でWeb学習！割引制度あり！

入社2年目に
この研修を
受けた澤江さんに
聞いてみました！



澤江さん

実務者研修受講資金等貸付制度 貸付額 最大20万円

福岡県内で介護福祉士として介護業務などに2年間継続従事すれば、**全額返還免除！** 受講料・交通費のほか過去問題集購入費、国家試験の受験料など全て含まれます。※上記制度には条件があります

ラ・ポール有田に入社して、今年4月で3年目を迎えました。日々介助に携わって色々な経験をしています。これから先仕事を続けていく上で、資格を取得し知識を持つことも必要だと考えていました。そんなタイミング良く「今後のスキルアップのために、実務者研修を受講してみませんか？」と声がかかり、チャレンジすることにしました。仕事をしながらは大変かなと思いましたが、せっかくのチャンスなので可能な限り試してみることに。勉強方法は問題集を見て覚え、携帯でのアプリを活用し、間違えた問題は何度も繰り返し覚えることを習慣にしたところ、だんだんと理解することができるようになりました。そのような感じで続けた結果、研修を無事修了することができました。介護の基礎や実務に則した幅広い知識と技術を身に付けて、今後は介護福祉士取得を目標に頑張りたいと思います。

<スクーリングは平日開催！> 4月末迄申込み受付中！

保有資格	受講料(税込)	※職員以外の一般の方も受講可能です。
介護職員初任者研修 または ヘルパー2級	79,534円 テキスト代 11,520円含む	
介護職員基礎研修	33,000円 テキスト代 2,520円含む	
ヘルパー1級	60,500円 テキスト代 4,320円含む	
無資格	107,254円 テキスト代 11,520円含む	

※今年度の受講期間は6月～11月です

1日型デイサービス



半日型デイサービス



デイサービスセンター
ラ・ポール有田



楽しめるデイを目指しています！
詳しくは、事業所のHPをご参照
ください。ブログもやっています。

お問合せはお気軽にどうぞ
担当：原・竹内 ☎092-852-8555